



### 少額債権とは？

金額が100万円を下回るような少額債権の回収について皆さんはどのような対応されているでしょうか。おそらく多くの企業で、「諦めている」「問題だとは思っているが対応していない」などの状況だと思います。少額債権は企業に必ずといっていいほど存在する、身近な問題であるにもかかわらず、ノウハウの蓄積がないため放置されてきました。

### 少額債権の未回収がもつリスク

少額債権の未回収は、規模の大きな会社では経営に与えるダメージが比較的小さく、それが少額債権の未回収が放置される原因の一つとなってきました。しかし、少額債権の未回収は次のようなリスクを持っています。

#### ①風評リスク

少額債権への対応が甘いと、そういった噂が業界内でまわってしまうことがあります。実際にそういった噂が広まり、狙ううちにあった企業も存在します。

#### ②社内不正リスク

不良債権は社員による着服などの社内不正の手法として利用されることがあります。実際には回収できた債権を回収できなかったと会社に報告し、自らのポケットに入れてしまう手法が典型です。

#### ③損失を取り返すコスト

例えば売買価格100万円で、利益が20万円の商品の債権が未収になった場合、その損失を取返すには500万円売り上げる必要があります。表面上は少額の未収でも、利益という観点から考えると取り戻すには膨大な労力を必要とするのです。

### 少額債権の特徴

次に少額債権の特徴について紹介します。

#### ①コストがかけられない

少額債権の1番の特徴はコストがかけられないことです。

これが少額債権の対応を難しくしている原因の一つですが、対応方法を深く検証することで乗り越えることが可能となります。

#### ②未払いに対する意識が低い

これは債権者側債務者側双方にいえることです。債権者側では回収の意識が低いため、面倒で放置してしまいます。そうしているうちに部署移動などで担当者が変わり、責任の所在地自体が曖昧になることが多くあります。債務者側では、「これくらいなら支払が遅れても大丈夫だろう。」等という意識が働き、未払いへの対応がおざなりになりがちです。そのためいざ未払いとなった場合には、債務者側の協力は得られないものとして対応した方がよいでしょう。



少額債権の回収についてのご相談は、ぜひF&Partnersへおまかせください！！

※未収金回収についてのノウハウを満載した、「未収金回収バイブル」を無料配布中！ご希望の方は、当事務所サイト

<http://www.mishukin.com/contact/>からお問合せいただくか、フリーダイヤル(0120-065-711)までご連絡ください。